

家庭学習の手引き

2024年度

松阪市立小野江小学校

本校では、21世紀を生きる子どもたちのために、子どもたちの興味関心が生まれる授業づくりや主体的に語り合い、投げ出さず、学び合う子どもたちの関係づくりなどの授業改善に取り組んでいます。そして、基礎基本を定着させ、子どもたちが確かな学力を身につけるためには学校だけでなく家庭での基本的な生活習慣や家庭学習の定着が重要であると考えています。さまざまな調査の結果などからも、学力と学習・生活環境は大いに関連性があり、「学習する習慣を身につけた子は、学力が伸びている」ということが言われています。

このように、小学生のうちに机に向かう習慣を身につけることが、これからの自ら学ぶ姿勢に大きな影響を与えます。学習時間の目安は、子どもたちが机に向かって学習に集中する時間です。宿題が早く終わった場合も自主学習や読書に取り組み、時間いっぱい学習に取り組むよう、ご支援ください。宿題をきちんと行い、家でも毎日続けて学習する習慣をつけ、子どもたちの学力の定着とやる気の向上を図るために、ご家庭で協力をお願いします。

お忙しいとは思いますが、少しでもお子さんと関わる時間が増えることを願っています。

低学年 学習時間の目安（30分）「いっしょにして、やる気をおこす」

- ・学習内容や方法をいっしょに決めましょう。
- ・できたことをほめることによって、興味・関心を引き出し、意欲を高めることができます。

家庭での援助

- 学習を始める前にテレビなどを消してください。
- 勉強する場所の整理整頓をさせてください。
- 学校からの連絡やお便り、明日の予定などを子どもといっしょに確かめてください。
- 学習時間を決めて、毎日の宿題を最後まできちんとできるようにさせてください。
- 宿題が全部終わったかどうか、確かめてください。

こんなことも学習につながります。

- 子どもの生活経験を増やす。
 - ・いっしょに買い物をしたり、時計をよんだりする。
- 遊びやゲーム感覚を取り入れる。
 - ・お風呂で「九九」を言ったり、「100までの数」を5とびで言ったりする。
- 寝る前や時間があいたときに、たとえ5分でも読み聞かせをする。

中学年

学習時間の目安（45分）

「認めて、ほめて、自信をつける」

- ・あたたかい助言や励ましの言葉でやる気をおこします。
- ・少しずつ自分でできるように支援していきましょう。

家庭での援助

- 学習を始める前にテレビなどを消してください。
- 学習する場所を決め、整理整とんをさせ、集中して学習に取り組めるようにしてください。
- 宿題が全部終わったかどうか、確かめてください。

こんなことも学習につながります。

- 子どもの生活経験を増やす。
 - ・定規やものさしで家の中にあるものを一緒に測ってみる。
- 社会や理科で学習する地域社会の文化や産業、自然などに触れる体験をする。
 - ・一緒に公園に出かけたり、博物館や図書館などに行ったりする。

高学年

学習時間の目安（60分）

「見守って、伸ばす」

- ・「やればできる」という気持ちを持たせ、子どもの自尊感情を育てるように、認めたり励ましたりしましょう。
- ・目標を決めて、努力できるように温かく見守りながら励ましましょう。

家庭での援助

- 学習を始める前にテレビなどを消してください。
- 学習する場所を決め、整理整とんをさせ、計画を立てて学習を進められるようにしてください。
- 宿題が全部終わったかどうか、確かめてください。

次のことにチャレンジすることも、学習につながります。

- 自分が決めた学習や弱いと感じたところ、興味をもった学習内容をすすんで勉強する。
- 家族の一員として、お手伝いや役割を決め、家庭科などで学習した内容を生活の中で実践したり、生かしたりする。

◎学校での持ち物についてのお願い 持ち物は以下のように学校で統一させていただきたいと思えます。ご確認をお願いします。

【筆入れの中】 けずった鉛筆5～6本 消しゴム1こ 定規（2年生以上）

赤鉛筆・赤ペン（5年生以上） ネームペン けい光ペン3色（5年生以上）

【そのほか】 下敷き のり はさみ 色鉛筆（クーピーなど） クレヨン

30cmものさし（2年生以上） 三角定規（2年生以上） コンパス（3年生以上）

分度器（4年生以上） 国語辞典（3年生以上）

かていがくしゅう すす かた 家庭学習の進め方

けいじょう
掲示用

がくしゅうじかん 学習時間のめやす

ていがくねん ねんせい ぶん
低学年(1・2年生)－30分

ちゅうがくねん ねんせい ぶん
中学年(3・4年生)－45分

こうがくねん ねんせい ぶん
高学年(5・6年生)－60分

1. 時間を決めてやりましょう。

- 毎日、机に向かいましょう。
- 「何時から何時まで学習する」と決めて、取り組みましょう。

2. まわりを片づけて、集中してやりましょう。

- 勉強する場所の整理整頓をしましょう。
- テレビやゲームは消しましょう。



3. まず、宿題をやりましょう。

- 宿題は、①「読み（声に出して読む）」②「書き（漢字や日記・作文）」③「計算」などを毎日出す予定です。（連絡帳できちんと確かめましょう）

4. 自主学習や読書にもすすんで取り組みましょう。

- 目安の時間よりも早く宿題が終わったときや、時間に余裕があるときに取り組みましょう。
- 教科書を読んだり、読書をしたりしましょう。
- 「自主学習の進め方」を参考にして、自主学習に取り組みましょう。

5. 学習が終わったら、次の日の準備をしましょう。

- 学校からのお便りはわたしましたか。
- 「明日の予定」をしっかりと確かめ、忘れ物のないようにしましょう。
- えんぴつをけずりましょう。



み
見えるところにはっておきましょう。